

「イチカプラスで寄付金を頂きました！」とはじめに子ども達に話をしても「???」といった様子であまりピンと来ていない様子でした。「学童でみんなが楽しく過ごせるようにという想いで寄付して下さいたんだよ」と分かりやすく説明すると理解できたのか「やったー！」と大喜び！

「せっかくなのでみんなで欲しいものを考えよう！」という事で子どもたちとカタログを広げました。

「何が良いかな…」と悩み続け、候補のおもちゃには付箋を貼り、第一希望、第二希望…と目印をつけて真剣に吟味していました(笑)「ああでもない、こうでもない」とあまりに時間をかけるため「決まったら言って…」と指導員が根を上げる始末…。「決まったよー！」の声に「やっとか…」とホッとしたのを覚えています。注文をしてからは「早く来ないかなー」と待つ日々…。

おもちゃが届くと、「もう遊んでいい？」と早速遊び始めました。



←これはバラバラのパーツを白い枠の中に上手く組み合わせてはめていくパズルです。
思ったより頭を使うようで真剣になります。
パズル中に声をかけると怒られます(笑)
全てはめ込めた時には最高の笑顔が出ます！

少人数で楽しみたいときはこのパズル。→→
バラバラに並べた数字を1から順番に
並べなおすのですが意外と難しく、
始めは「1人でやってみる」と意気込んで
も気が付くと近くの子と一緒に考えてもら
う事になる不思議なパズルです(笑)



→これはカードを並べて言葉を作り手持ちの
カードが早く全部なくなった子が勝ちの
もじぴったんというゲームです。
どれだけ言葉を知ってるかが重要ですが、
時々本当に子どもかと心配になるくらいの
渋い言葉が出てくる時があり驚きます。
このゲームは指導員も本気を出さなければ
負けてしまうので手を抜けず、子ども達に
「先生…」と悲しい顔をされます。



↑これはゾインゴボインゴというホッピングの進化版のようなものです。黄緑の板に足をのせてバランスを取りながらジャンプしますが、このバランスをとるのが難しい…。難しい分、上手く乗れた時は大喜びで「このまま乗りながら家帰るわー」という子もいて、先生たちは大笑い。1台しかないですがジャンプの回数を決めて交代して仲良く遊んでいます。

これは缶ぽっくりです。「何でこれを選んだんだろうか…」と不思議に思い、子ども達に聞くと何と足跡にニッコリマークが付くそうで足跡を見て「めっちゃ可愛い…」と言いながら地面を踏み踏みしています。



この辺りに
☺マークが
見えますか？



どのおもちゃも【みんなで仲良く楽しく大切に使おう】という約束のもと、子ども達と選ばせていただきました。子ども達はその約束を守り、遊び方が分からない子に「僕が教えるから一回一緒にやってみよう？」とお互いに声をかけ、教えあいながら一緒に遊び、もし負けてしまっても「惜しかったな～。」「次は勝つぞー」など励ましあう姿も見受けられます。今回このような機会を頂き、指導員自身も子ども達の新しい姿がみられ大変感謝しております。購入させて頂いたおもちゃを大事に使わせていただき、子ども達へ周りの人への感謝も教えていけたらと思っています。今後ともよろしくお願いします。本当にありがとうございました。

2025年4月18日（金）

二階堂第二学童保育所 子ども達と指導員一同より